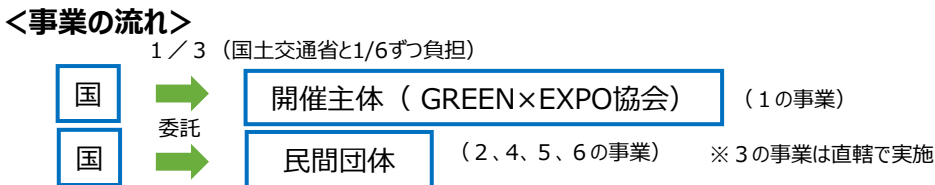


＜対策のポイント＞  
2027年国際園芸博覧会（正式略称：GREEN×EXPO 2027）は、花や緑、農や食、環境等をテーマに、SDGsの達成やこれからの自然と人・社会との持続可能性を追求し世界と共有する場を目指す博覧会です。我が国の花きや園芸文化、最先端の技術や食の魅力の発信を通じて、国産花きをはじめとする農林水産業・食品産業の活性化を図るため、開催主体が実施する会場建設に係る費用の一部補助、日本国政府出展や催事の準備、途上国出展支援等、開催に向けた準備を着実に進めます。

＜政策目標＞  
花き産出額の増加（3,684億円〔令和4年〕→4,500億円〔令和12年まで〕）

＜事業の内容＞

- 1. 国際園芸博覧会会場建設事業 2,388百万円（前年度－）  
2027年国際園芸博覧会開催に向け、開催主体が実施する会場建設に要する経費を支援します。
- 2. 国際園芸博覧会政府出展委託事業 2,370百万円（前年度－）  
自然との共生から生まれた日本の文化や暮らし、社会課題を解決する技術や取組等を国内外に発信する日本国政府出展の展示制作及び催事準備等を実施します。
- 3. 国際園芸博覧会施設整備事業 2,122百万円（前年度 413百万円）  
河川流頭部という会場敷地の環境を保存する木造高床式の日本国政府出展の展示施設の建設等を実施します。
- 4. 国際園芸博覧会推進活動委託事業 140百万円（前年度 43百万円）  
【令和7年度補正予算額】42百万円  
BIE（博覧会国際事務局）が行う現地調査への対応、各国等への参加招請活動、博覧会の認知向上や理解浸透など、機運醸成を進める活動を実施します。
- 5. 国際園芸博覧会途上国支援委託事業 1,084百万円（前年度－）  
参加途上国の出展支援を実施します。
- 6. 国際園芸博覧会安全確保委託事業 12百万円（前年度－）  
【令和7年度補正予算額】1,459百万円  
来場者や参加者等の安全確保のため、事前訓練等を実施します。



＜事業イメージ＞

【GREEN×EXPO 2027の概要】

テーマ：幸せを創る明日の風景  
～Scenery of the Future for Happiness～

位置付け：最上位の国際園芸博覧会（A1）  
※A1は、我が国では1990年の国際花と緑の博覧会（大阪市）以来2回目  
開催場所：旧上瀬谷通信施設の一部（約100ha）  
（神奈川県横浜市旭区・瀬谷区）

開催期間：2027年3月19日～9月26日（192日間）

参加者数：1,500万人（ICT活用や地域連携などの多様な参加形態を含む）  
（有料来場者数：1,000万人以上）

開催主体：GREEN×EXPO協会

公式ロゴマーク

会場位置図

会場パース図